

7月17日（月） 質疑応答内容 （42件）

| No. | 質問 | 回答 |
|-----|--|---|
| 1 | 神宮外苑は子供が遊ぶ街です。今後、車両の搬出入等により歩行者天国はどのようなのですか。 | 歩行者天国については現時点で未定です。歩行者天国でお子様がお遊ばれていると、本日より意見をいただきましたので、ご意見をふまえて今後検討いたします。 |
| 2 | 現在の神宮球場は国立競技場の方にあり、近隣に住宅はありません。住宅から近いところに球場ができることで、騒音や混雑等が懸念されます。来場者等外から遊びに来る人についてのサービスのみの説明になっていると感じます。近隣住民への影響についてどのように考えているのですか。 | 住宅から近いところに球場ができることで来場者等の人が増えること、騒音については、計画による影響についての予測調査を現在行っており、可能な限りご迷惑をおかけしないような計画にできればと思っております。外から来られる方のみではなく、本日説明会にお越しいただいている近くにお住まいの方々も非常に大切に思っておりますので、ご理解いただければと思います。 |
| 3 | 第2球場、軟式球場がなくなり、テニสนามも2つあるうちの1つはなくなるのようですが、なくなるものについての説明がないのでお答えください。 | この度のまちづくりは、憩いの場としての開かれた外苑、スポーツクラスターとしての外苑の2つを目指しています。限られた敷地の中でこれら2つを目指していく中で、近隣の皆さまの防災という観点に加えて公共に資する広場という観点からも一部の施設を閉鎖いたしました。競技を特定することなく、時代に応じて様々なスポーツへの活用が可能な広場になると考えております。 |
| 4 | 伊藤忠商事の事務所とありますが、神宮球場やラグビー場等の建て替えには関係ないと思います。建て替えを行った際に風の影響が生じるかと思いますが、ホームランへの風の影響はどういう風に計算しているのか教えてください。 | 風環境について、環境影響評価にて、建築物が周辺の風環境に与える影響を予測評価したところ、ほとんどの場所で現況と同等という結果でありました。超高層建築物相当の風環境となる領域Dはございませんでした。野球場への風の影響についても本計画をもとにシミュレーションを行い大きな影響はないと判断しておりますが、今後設計等の詳細を検討しながら進めさせていただきます。 |
| 5 | 先日、JSCに尋ねた際に、今回の計画は非常に環境に良いものであると伺っております。建て替えによるCO2排出量や産業廃棄物量について次回説明するとの話でしたので、数値を教えてください。 | 現建物のCO2排出量の実績値は特定できておりませんが、建て替後の値としては4万7千トンと想定しており、環境影響評価書に記載しております。再生可能エネルギーの積極的活用等により今後も脱炭素化を図ってまいります。 |
| 6 | 神宮外苑は新宿区・港区・渋谷区の広域避難場所に指定されていますが、10年以上続く工事の際に代わりとなる広域避難場所はどこになるのですか。 | 広域避難場所として必要な面積は建築中でも確保できていることを確認しております。計画地全てが仮囲いで囲われるわけではございません。 |
| 7 | 解体中の敷地には文化的価値の高い霞ヶ丘門がありますが、どう対処するのでしょうか。 | 石塁は廃棄はいたしません。解体作業時に一度保管し、まちづくりの全体が完成した際に配置を検討いたします。 |
| 8 | 380m範囲への説明対象となっており、専門家や範囲外の住民の方は参加できていませんが、この説明会をもって開発を進める予定ですか。国立競技場の際に、同じように説明がされた計画に対し、専門家からこの計画は赤字になると言われておりましたが、意見を受け入れることなく計画を進めた結果、赤字となっているかと思いますが。今回も同様の過ちを犯すのでしょうか。 | これまで、事業者側の情報発信不足が原因で誤解が生じている部分もございましたので、特に事業者からお伝えしたい内容について、近隣の皆様には直接ご説明差し上げております。説明会参加対象範囲外の方に対しても同じように情報をお伝えできるよう、本日（7月17日）12時にプロジェクトサイトへ公開した説明会と同じ内容の動画をご覧いただけます。同時にご質問もプロジェクトサイトで受け付けており、ご質問内容ごとにまとめて回答して参ります。ご理解いただければと思います。 |
| 9 | 前回説明会で総会屋風の人が質問者へ暴言を吐いたと聞きました。事実でないなら証拠を出してほしいです。 | その様な事実はございませんでした。 |
| 10 | 明治神宮がお金に目が眩んでいると言っている人がいました。私自身明治神宮を敬っているので心外でしたが、明治神宮の財務諸表はどうなっているのか、公表していただきたいです。 | 創建より終戦までは、明治神宮の内苑・外苑は共に内務省等の管理下にありましたが、戦後、日本の社会が激変したのと同様に、明治神宮を取り巻く環境は一変しました。将来にわたって「護持」という表現を使っていますが、内苑の祈りをささげる社と広大な森、あるいは外苑の緑地は、外苑の諸施設が時代と共にその姿・形を変えながら、その収益をもって支え、維持してまいりました。 宗教法人法第6条に、公益事業を営む法人も収益事業を営み公益事業を支えていくことが認められております。法人税法施行令で認められている34業種の中で事業を営んでおります。 宗教法人法第25条に則り、広く一般への財務諸表の公開はしない運用としております。 |
| 11 | 高層ビルが本当に必要なのですか。超高層ビルが建つと圧迫感があり、果たして本当に外苑が憩いの場となるのでしょうか。 | 青山通り・スタジアム通り沿いのエリアは土地の高度利用をしていくことを示した上位計画もあり、事業者としても全体事業の中で一部の高度利用が必要だと考えております。一方で、オープンスペースやみどりの割合を増やすことで、憩いの場として利用してもらえるようにしてまいります。 圧迫感についても景観を含めて十分に検討して進めていきたいと考えております。 |

| | | |
|----|--|---|
| 12 | <p>風の影響はないと先ほど答えていたが本当ですか。居住している近くのビルが10階から20階になった途端に風の影響が大きくなりました。今回も相当な風の影響が生じるかと思っておりますので、いい加減な説明は控えていただきたいです。</p> | <p>風の影響については、防風壁や防風林を設置するなど、環境影響評価書に示した予測どおりの風環境となるよう計画いたします。</p> |
| 13 | <p>既に外苑前駅は混雑しています。本計画後、人流が増加することが考えられますが、外苑前駅で、周辺に学校もあるなか、人流をまかなえるのでしょうか。</p> | <p>東京メトロ様と外苑前駅の出口の在り方や人の流れなどを検討・協議しております。利用者の皆様に極力迷惑がかからない計画にまいります。</p> |
| 14 | <p>整備前後で道路がどう変わりますか。工事期間中通行止めとなる部分も明確にしてほしいです。</p> | <p>整備前の第二球場の北側のY字の新宿区道は、新宿区との協議で廃道したのち、ラグビー場の建設を進めることとなります。 また、神宮外苑テニスクラブと秩父宮ラグビー場の間の港区道は、新たに野球場棟の敷地になるため、廃道される予定です。</p> |
| 15 | <p>8月の花火大会は、工事中はどうなりますか。人が多く集まるイベントですので、打ち上げ場所や観覧場所が狭くなると、自宅付近に人が入り込んで煙草を吸うなどされ迷惑していますので、教えてください。</p> | <p>花火大会は主催者に場所をお貸しして運営しております。来年以降の運営方法等について主催者と協議してまいります。今年も花火大会はございますので、ご意見のありました煙草の問題等は、警備強化等の対応をするよう、今年的主催者に責任を持って申し伝えま</p> |
| 16 | <p>複合棟ビルについて説明していない理由を教えてください。</p> | <p>これまでに実施した説明会では全体計画を説明してまいりました。 今回の説明会では、我々がポイントだと考えているスポーツ施設の建替えの必然性や明治神宮の内苑・外苑の話、みどりの整備方針を中心に説明しました。そのため全体の計画については第1章の説明で割愛しましたが、情報は配布資料やプロジェクトサイトに記載しております。</p> |
| 17 | <p>複合棟は何もないところから新たに建設することになりますが、CO2の排出量が増えると思います。都心において、ZEBで100%を目指すのは困難だと思いますが、どのように環境に配慮し建設していくのかを教えてください。</p> | <p>新しく建設するとCO2が出るというのはその通りかと思えます。CO2のNET排出量を100%削減することは難しいと理解しておりますが、できる限り削減をしていくよう計画を進めてまいります。</p> |
| 18 | <p>青山高校での説明会時に、並木と同じ程度の高さの壁があり、並木通りの景観を損なうという意見がありました。球場の高さ、壁面位置等の変更がされているのか教えてください。</p> | <p>現在の球場と並木の高さ、位置については、並木の左側の歩道から8mの距離に球場が位置しております。防球ネットを含めた高さは、イチョウと同等の25mで計画しております。 当初のご説明から変更はございません。4列のいちょう並木を保全することは絶対と考えており、樹木の根系調査、樹木医の見解もふまえ、必要に応じて球場の位置のセットバック等を考えて参ります。</p> |
| 19 | <p>神宮外苑をスポーツとみどりにあふれたまちであると認識しており、ホームページでも強調しているにも関わらず、高層ビルで空を覆う理由は何でしょうか。都市にはビルが林立しているからこそ、この場所とビルは切り離れた方がよいと思えます。</p> | <p>スポーツとみどりの重要性はお話いただいた通りと考えております。本計画地は都心の一等地ですので、計画全体としてスポーツやみどりを守るためにも、土地の高度利用は必要だと考えます。高層ビルの建設予定エリア以外は憩える場、空が見える場にしていきたいと考えております。</p> |
| 20 | <p>野球少年からの質問です。絵画館前は会員制のテニスクラブとして屋外21面、その横に高さ15mの屋内テニスコートが建つようですが、中央の通路と芝生広場は、子供たちが自由に使い、球技をすることが許されるのでしょうか。港区の小学校の校庭は人工芝で野球ができず、軟式野球場は貴重な場であるため、残すことはできないでしょうか。 また、複合棟にある室内球技場はプロ野球のシーズンオフのみ使えるのでしょうか。どの程度の広さなのでしょう。子供たちの野球環境を守ってあげてください。</p> | <p>現在の軟式球場の場所は、創建時より終戦まで、西洋庭園風の広場でしたが、1945年にGHQに接収され、進駐軍のレクリエーション施設に改変されました。昭和27年に接収は解除されましたが、戦後、一民間となった明治神宮は財政的な面から、残置された施設を暫定的に利用し、一般への貸し出しを始めたことに端を発し、現在に至っております。 利用者の皆様には、大変申し訳ないことですが、今回の計画で、今の時代に即した姿・形で創建当時の広場空間を復元し、「開かれた外苑」というものを継承して行くために、柵で囲まれ野球という競技をする方だけが享受できる空間ではなく、誰もが自由に往来できる広場を再整備したいと考えております。 テニスコートについては、会員制以外に、一般の方が利用できるテニススクールあるいはレンタルコートの運営も予定しています。 限られた敷地で施設計画をしていく中で、明治神宮としてこのような事業選択をいたしました。ご理解いただきたいと存じます。 室内球技場については、まだ先の話ではありますが、野球だけでなく、フットサルやアスリートと交流できるイベント等も想定しております。プロ野球で利用する期間があり、制限はございますが、一般の方も利用できるよう計画する予定です。室内球技場の面積は別途回答いたします。 (追記) 室内競技場の面積について、50m×50m=約2,500㎡のまとまった平面を確保し、その他様々なスポーツでの利用を想定した施設や共用部を含めて全体で約7,000㎡(延床面積)となる計画です。</p> |

| | | |
|----|--|---|
| 21 | <p>ラグビー場の入口付近の18本+1本、19本のいちょうを伐採から移植検討に見直されましたが、樹木の活力度をふまえて今後検討するという曖昧な表現だと思います。いつ調査等をふまえて決定し、移植できない場合の対応はどのようにされるのでしょうか。現在115歳の樹木をどのように移植するのでしょうか。移植先でも生命を維持できるよう万全の体制でやってほしいと思います。必ずしも工事を優先するのではなく、樹木にあった時期、方法にて移植をお願いします。</p> | <p>昨年、超音波を使った樹木の調査を実施いたしました。今後の調査は、環境アセスの手続きでも調査方法やスケジュールを公表の上進めてまいります。移植の適期、移植先の植栽基盤にも配慮しながら検討を進めてまいります。</p> |
| 22 | <p>まちづくりというより、スポーツクラスターのモデルづくりという感じがあるのですが、まちづくりと名乗るのであれば、住民側の神宮外苑の思いを伝える場を設けてほしいのですが、その意思がありますでしょうか。</p> | <p>本日はポイントとなるスポーツ施設にフォーカスした説明をいたしましたが、計画全体としても、皆さんの憩いの場となるオープンスペースも整備するなど、事業者として自信のもてる内容でございます。</p> <p>皆様の声を聞くということについては、本日の説明会に加え、プロジェクトサイトでもご質問・ご意見の受付をしております。ご意見については全てに回答できるとは限りませんが、ご意見をふまえて検討してまいります。</p> |
| 23 | <p>樹木の伐採について、対象となっているのは2018年から19年に数えた樹高3m以上の樹木が対象ということでしたが、3m以下は3,000本を伐採するという報道がありました。3m以下の樹木についてどうするのか教えてください。</p> | <p>3,000本は新宿区から今年2月に風致許可を頂いた際の伐採本数です。正確には3,028本で、このうち約9割は群生低木です。ただ、低木であれば伐採していいと考えているわけではございません。今回の風致許可はラグビー場の建設にあたり必要となったものです。今後も風致許可を経て低木の伐採は行ってまいります。残せる樹木は残し、低木の本数も従前よりも増やす計画です。整備後1,998本となる高木の本数とは異なりますが、ご理解いただければと思います。</p> <p>(追記)</p> <p>当日の投影資料「風致地区における樹木の取り扱いについて」もご参照ください。 https://www.jingugaienmachidukuri.jp/pdf/jingugaienmachidukuri_news_2023032001.pdf</p> |
| 24 | <p>新しい球場は現在の神宮球場より住宅に近づくため騒音が大きくなると思われま。前回の説明会では環境アセス審議会で回答するとのことでしたが、回答がありません。いつ回答があるのでしょうか。騒音対策はどのようになっているのでしょうか。コンビニ室内やファミレス室内は63dBです。球場の騒音がコンビニやファミレスと同じと考えているのでしょうか。</p> | <p>施設の供用に伴う騒音レベルは瞬間的な値ではなく、音のエネルギーの平均値を予測しております。新球場から最も近い近傍住宅での騒音は、現在のプロ野球開催時に比べ、4dBほど増加し、62dBとなる予測結果が出ております。</p> <p>現在の神宮球場でも、運用面で主催者に自主規制のルールを設け、音を出せる時間、音源の数・種類を制限し、また、球場最上段でのdB数の上限を規定するなど、運用面での対策を施し興行を開催しております。新球場でも、状況に応じて、同様の自主規制ルールを設け、環境保全措置に努めてまいります。また、イベントの事前周知も徹底してまいります。ご理解いただきたく存じます。</p> <p>なお、62dBという値は、東京ヤクルトスワローズの試合の際に、球場の最上段で計測した値の83dBから距離に応じた減衰を計算して求めております。</p> |
| 25 | <p>野球場の25mフェンスに加え、液晶ビジョンが3枚あると、景観上いかがなものかと思えます。イチョウ並木を守る、セットバックも場合によっては考えるというのなら、景観がどのようになるのかをお示しするべきです。セットバックを行うことを検討するのであれば、最初から行うべきではないでしょうか。イチョウ並木の端と端に立った位置での景観上のシミュレーションをした画像の開示が必要だと思います。</p> | <p>ご意見として頂戴いたします。</p> |
| 26 | <p>東京電力の施設TEPIAが事業者へ入っていません。買収がうまくいかなかったのでしょうか。取り込めればスケジュールが変わってきたはずですが。</p> | <p>2015年に本計画のエリアの事業者と、東京都を含めて「まちづくりを考える協定」を締結し、議論を進めてまいりましたが、各事業者の事情もあり、TEPIA様のご判断で本事業へ参画はされませんでした。</p> |
| 27 | <p>三井ガーデンホテル、大阪芸術大学、遊園地、第二球場の建設等神宮外苑であれば何でもできるのでしょうか。明治神宮が単独で事業を実施すれば良いと思いますが、なぜ他の者との共同事業になったのでしょうか。神宮外苑を儲けの対象にしているのが不満です。</p> | <p>明治神宮単独で施設の建て替えをすればいいということですが、施設単体では課題の解決が困難です。本日ご説明を申し上げた通り、神宮球場の場所を移しながらの更新は明治神宮の敷地だけではできません。本計画は、都市計画に定められた神宮外苑地区計画に基づく計画であります。球場につきましては、野球が隆盛となる時代の流れの中で、昭和30年代後半、神宮球場だけで学生野球とプロ野球の日程を消化することは難しく、相撲場であった場所に第二球場を建てました。その後ゴルフ練習場と併用になり、この度の計画で、第二球場が中央広場となります。また、水泳場は宿泊施設と緑地になりました。そのように時代の変化に応じて、外苑の施設は姿・形を変えながら、明治神宮の内苑と外苑のいちょう並木をはじめとしたみどりを護っていくために本計画が必要であると考えております。何卒、ご理解いただければと存じます。</p> |

| | | |
|----|--|---|
| 28 | <p>港区から伺いましたが、まちづくり準備室は、各事業者から何名か常駐しており、対応しているとのことでしたが、担当の方はいつかけても不在です。また、電話窓口の方は業務委託を受けていると言っておりましたが、会社名や名前も明らかにしません。電話窓口の方はマニュアルも無いようで、郵便やメールでの受付もしていないとのこと。どの事業者から何名が常駐しており、窓口の事業者がどこののか、事業者間での共有はしているのか、またその共有はメールなのか会合なのかどういった方法で行っているのか教えてください。今後プロジェクトサイトで質問に対してまとめて回答されるとのことですが、それも踏まえどのように対応をするのか、お考えをお聞かせください。</p> | <p>準備室は私共（当日の司会）が担当しておりますが、出入りが多いため、連絡がつきにくく申し訳ございませんでした。会社名につきましては、一時期、恫喝的なご連絡も多かったため、お伝えすることを控えておりましたが、株式会社マイライフハウジングの所属です。連絡をいただいた内容は、記録をとり、メールにて事業者間へ共有しております。</p> |
| 29 | <p>権田原交差点からいちょう並木へむかうところに雑木林がありますが、計画外になっていますが、樹木の伐採は計画されているのでしょうか。</p> | <p>御観兵衛という樹木を記念した緑地帯のことかと思います。保全緑地となっているため伐採の計画はございません。今回の計画の移植先としても検討しており、そのための土壌調査も進めております。</p> |
| 30 | <p>この地には高層ビルを建ててはいけないという教育を50年前に受けました。</p> | <p>先の大戦を境に明治神宮を取り巻く環境は一変いたしました。一定のみどりの確保とともに、一定の高度利用が必要です。まもるべきものはまもり、更新すべきものは更新し、次の50年・100年に向け残すべきものを残していく考えです。ご理解いただきたいと思います。</p> |
| 31 | <p>工事に伴い、テニスコートが利用できなくなることがありますか。</p> | <p>野球場と同様、段階整備によって、利用休止期間がなるべく発生しないよう工事計画を検討しております。</p> |
| 32 | <p>現在の室内テニスコートが暑い為、新しい室内テニスコートには高齢者の為にもエアコンを設置していただければと思います。</p> | <p>ご意見として承り、設計に反映して参ります。</p> |
| 33 | <p>複合棟A・Bは憩いの場所にそぐわないと思います。明治神宮さんにお聞きしたいと思うのですが、法的には建設可能なのでしょうか、200m近い建物を建てないといけない理由はあるのでしょうか。低層建物にして周辺と調和を図る考えはないのでしょうか。</p> | <p>本計画は公園まちづくり制度の適用を受けております。また、国立競技場、日本青年館等が新しくなり、残りの神宮外苑エリアについて、4つの課題が指摘され、同時に、当該エリアの中においてもゾーンごとに特色をつける指針が示されております。その中で沿道付近のゾーンに関しては、高度利用しながら賑わいの創出を行う計画となっております。</p> |
| 34 | <p>住民の意見を反映してくれるのであれば、絵画館前のデザインについて、テニスコートの規模を抑え、広場を広くしてほしいと思います。</p> | <p>他の施設との関係もありますが、ご意見として賜ります。</p> |
| 35 | <p>神宮球場は本当に建て替えないといけないのでしょうか？新しい球場は高層ビルに囲まれて圧迫感があり日影になります。情緒のあるエネルギーな場所、スポーツに相応しい場にならないのではないかと思います。この辺りはスポーツ界や大学の意見を聞いているのでしょうか。</p> | <p>耐震基準は満たしておりますが、本日ご説明させていただいた通り、プロ野球の開催球場としては運用上限界が来ており、更新が不可欠と考えております。日本プロ野球のフランチャイズ球場の変遷という歴史に鑑み、時代に合わせた球場への更新は必須でありますので、そのような球場を安心安全に提供していきたいと考えております。また、学生野球など各使用団体には本計画をご説明し、ご理解を得ております。</p> |
| 36 | <p>380m対象とのことですが、何名が対象になるのでしょうか？</p> | <p>説明会の対象となるのは約13,000世帯となります。</p> |
| 37 | <p>景観と緑とスポーツさらに空が見えるという環境が、国立競技場が大きくなったことで失われ、今回、2つの高層建物が要因となり、より圧迫感を受け、更に風致地区に相応しくないものになると考えております。案内状のバースは、上空からのイメージですが、もっと私共に足元からの臨場感がわかるようなものを用いて説明ができないでしょうか。</p> | <p>全体を見渡せるように作成したバースです。仰る通りわかりづらい部分はあると思います。事業者の情報公開の仕方の部分かと思しますので、ご意見を踏まえ、検討していきたいと思えます。</p> |
| 38 | <p>今回の説明会で終わってしまうのでしょうか？プロジェクトサイトで意見を募るだけでなく、380m外の方も含めて住民の意見を継続して聞き入れるような対面の会を開催してほしい。よりよい神宮外苑へ次の100年を見据えて発展させてほしい。</p> | <p>これまでに対面の説明会を何度か実施してまいりました。380mを超えて全ての範囲を対象とする説明会は物理的には難しい部分がございます。プロジェクトサイトやお電話でご意見やご質問を受け付けていくことを当面実施してまいりますので、ご理解いただければと思います。</p> |
| 39 | <p>質問を繰り返すから時間がかかっていると思います。やめてほしいと思います。</p> | <p>ご質問を確認するお時間として頂戴しております。ご理解いただければと思います。</p> |

| | | |
|----|---|--|
| 40 | <p>神宮外苑のHPによると、外苑は勤労奉仕で作られました。広範囲の方に説明する機会を検討してほしいです。</p> | <p>神宮外苑の創建趣旨は理解しており、皆さまにとって大切な場所だということも承知しております。そのためこのような説明会を実施しており、プロジェクトサイトや電話でもご質問・ご意見の受付も実施してまいります。ご理解いただければと思います。</p> |
| 41 | <p>港区のインターナショナルスクールの生徒、教員、保護者が樹木の伐採を心配していて、子どもたちが画用紙をイチョウの葉の形に切り抜きメッセージを書いたものを東京都、港区、新宿区に届けました。事業者へ届けようとしたところ、面会を断られたとのこと。なぜ子供たちの声を聴こうとしないのでしょうか。</p> | <p>個別事象ですので、回答を控えさせていただきます。</p> |
| 42 | <p>16日の新聞に東京大学の宇野先生の「100年の森」という投稿がありました。神宮外苑の再開発の樹木の伐採が問題になっており、坂本龍一氏が東京都知事へ計画の見直しを求めて手紙も出したことも報道されています。木を切ることは容易いが、100年先を見据えて樹木を育ててきた先人の努力を無にしてはならない、植物の長い時間感覚から人は学ぶべきとの指摘でした。この記事を読まれたでしょうか。こういった記事を読まれ、指摘に対してどう思うのでしょうか。一度計画推進を立ち止まって多くの人の意見を聞いていただきたいと思います。</p> | <p>そのような話があることは承知しておりますが、事業者の立場として回答するのは難しいと考えております。ご理解いただきたいと思います。</p> |

7月18日（火） 質疑応答内容 （23件）

| No. | Q | A |
|-----|--|--|
| 1 | 過去説明会があったとのことですが、知らなかった。また、なぜ都の認可を受けた後、計画変更できないこのタイミングで、説明会を実施するのでしょうか。これまで計画内容が十分開示されているとは思えません。 | 説明会は過去6回、それぞれの条例に基づき実施して参りました。2020年1月公園まちづくり制度に基づく説明会を紀尾井カンファレンスで実施いたしました。続きまして2021年6月、8月にも紀尾井カンファレンスで説明会を開催しております。このような説明会を踏まえ2023年2月に都から市街地再開発事業の施行認可を得ております。 |
| 2 | 説明会の開催場所が遠く、時間も参加しづらいです。なぜこの場所、時間を設定したのでしょうか。 | 場所については、近傍地から検討し、規模、日程の都合もあり、こちらの会場としております。日時については、祝日の夜、平日の夜、子育て世代の方などにも向けた平日の午後と、それぞれのご都合の良い日に参加できるよう3回設定いたしました。ご都合のつかない方や遠方の方のためにも、プロジェクトサイトで本会と同じ説明内容の動画を公開し、質疑を受け付けております。 |
| 3 | 現状、伊藤忠商事のビル風も酷いです。更に高層化するとのことですが、風の影響はどうなるのでしょうか。 | 環境影響評価審議会でも風の影響を調査・審議しており、防風壁、防風植栽などビル風への対策を実施する計画とし、現在と変わらない風環境になる予測となっております。環境アセス審議会でも報告しております。また、竣工後も風環境の調査を実施し、予測と乖離がある場合は対策をする予定としております。 |
| 4 | スポーツ施設はもっと広い敷地のある別の場所に移せばよいと思います。この場合はアマチュアに開放すれば良いと思います。 | ご意見として承ります。 |
| 5 | 事務所棟、複合棟A、複合棟Bは事業者で利用するのでしょうか。分譲や賃貸はあるのでしょうか。 | 複合棟Aは賃貸オフィス、複合棟Bはサービスアパートメントとし中長期滞在型宿泊施設を想定しております。また、事務所棟は伊藤忠商事の本社として継続運用する予定です。 |
| 6 | 新宿区のホームページには、中高層の建築物を建てる場合の近隣説明は、建物の高さの2倍の範囲に教育施設があれば保護者も対象と記載がありました。今回は保護者への案内がありませんでしたが理由を教えてください。保護者も心配しているので説明をしてほしいと思います。 | 今回の説明会では、建物の最高高さの2倍の範囲にお住まいの方を対象として設定いたしました。新宿区の条例だけでなく、都市再生特区の説明会やその他建物の高さと同じ範囲内で実施する法令等もある中、今回は任意の説明会ということで、建物の高さの2倍の範囲にお住まいの方を範囲として設定いたしました。範囲内に学区が含まれる学校へは、ご希望があれば直接説明いたします。 |
| 7 | 全国から20万以上の反対署名があると報道されております。近隣の他の再開発ではそのような運動はないと思います。神宮外苑については遠くにお住まいの方も関心を持たれていると思います。事業者としてどう考えていますか。 | 署名を含め、樹木の伐採をはじめ様々な反対のお声は認識しております。会社として重く受け止めており、本説明会開催のきっかけにもなっております。範囲外の方へはプロジェクトサイトへ今回の説明内容の動画を用意しており、質疑も受け付けております。 |
| 8 | 住民にとってのメリットデメリットの説明がありませんでした。特にスタジアム通りの歩道拡幅工事により道路幅が縮小し大型車両が通りにくくなっています。また、外苑駅が改良されスタジアム通りの信号がないところを横断する方が増えておりますが、どのように考えていますか。工事中は大型車両が増えることを懸念しております。 | メリットについては、オープンスペースが増えいちょう並木からスタジアム通りへの往来が可能となるなど歩行者回遊性向上すること、スポーツ施設や事務所棟など屋内施設が整備され帰宅困難者滞留施設も充実し広域避難場所として防災性も向上することなどがあげられます。 スタジアム通りの歩道拡幅工事は港区の事業のため、我々から港区に申し伝えます。 デメリットについては、工事期間が長いのはご迷惑をおかけする点と考えております。施工会社が決まり次第、ご迷惑をおかけしないような計画としたうえで、改めてご説明いたします。 |
| 9 | 風のシミュレーションを公表することは可能でしょうか。 | 東京都HPでも、環境影響評価書の風のシミュレーション結果を公表しております。公開されている場所が不明であればまちづくり準備室へお問い合わせください。 |
| 10 | 創建当時、勤労奉仕で植えた樹木を何本伐採するのでしょうか。 | 創建時は3,190本の献木がありましたが、実際に植えた場所の記録が残っておりません。また、創建時には1万本を超える樹木を購入しております。その後、空襲で約5,000本焼失したという記録もございます。また、昭和40年代の排気ガスによる環境悪化により、カシ、アカマツは絶滅したとの記録も残っております。このような経緯から、創建当時の樹木を特定するのは困難な状況です。樹木は献木だけでなく全て大切なものであり、可能な限り保存、保存できないものは移植してまいります。なお、外苑の樹木は15年間で枯損により約300本伐採し、600本を入れ替えております。加えて15年間で台風や降雪で50本が倒木しており、枝折れ等の安全対策は日常の管理の中で頻繁に行っておりますことから、今回の計画では、樹木も更新して参りたいと考えております。 |

| | | |
|----|--|---|
| 11 | 港区道のいちよう並木18本についてはなぜ説明しないのでしょうか？ | ラグビー場に向かっていく18本のいちよう並木については昨年、超音波での調査を実施いたしました。プロジェクトサイトなどでは公表しておりましたが、今回の説明には含まれておりませんでしたので回答させていただきます。 区道18本と周辺の1本の計19本のいちようについては、移植を検討中です。移植先は野球場棟の北側を想定しております。環境アセス審議会にて調査結果や移植計画を報告しながら進めてまいります。 |
| 12 | 新ラグビー場予定地に森があると思います。その森の樹木はどうなるのですか。全て伐採するのでしょうか。その森は全て献木なのではないのでしょうか。 | 全ては伐採いたしません。現在149本の高木があり、そのうち保存58本、移植50本、伐採41本を予定しております。ラグビー場の施設計画に影響しない北側は残ります。 また、通称「建国記念文庫の森」と呼ばれる緑地帯についてです。建国記念文庫は建国記念日制定に向け寄せられた75万通の請願書を保管する建物で昭和40年代にできたものです。周囲の緑地帯は建国記念文庫ができる前から存在しており、建国記念文庫の建物自体と樹木に歴史上直接の関係はございません。 |
| 13 | 建国記念文庫の森に149本しかないというのが信じられません。本当に1本1本数えているのでしょうか。 | 整備前の1,904本は2018年から2019年に数えた実数です。3m以上の高木については調査を行い、1本1本数えております。 |
| 14 | 複合棟が2つできることにより、もともと狭い敷地がさらに狭くなったことが、樹木を伐採しなければならなくなったことに関係しているのでしょうか。なぜ複合棟が2棟必要なのでしょう。高層ビルを建てることによる利益と施設建築費の相関関係を数字で示してください。 | 本事業はスポーツ施設の建替えや、みどりを増やして残していくといった内容を含め、市街地再開発事業として進めております。一般的に再開発事業は権利者一体となって土地の高度利用を図っていくものであり、高い建物を建てるなどして床を作り出すことで経済合理性を成り立たせ、事業費を賄っていくものでございます。こちらが複合棟A・Bが必要となる理由です。 詳細な内訳は差し控させていただきますが、総事業費は3,490億と試算しております。 |
| 15 | 全国から反対署名20万が説明会のきっかけとなったと言いますが、なぜ全国を対象に説明会をやらないのでしょうか？ | 対面でご意見をお聞きするには物理的に限界がございます。 ただし皆様からの色々なお考えがあることについては承知しておりますので、説明会とあわせてプロジェクトサイトに説明動画を公開しており、質疑も我々に届くようになっております。本日も全ての方が質疑できないこともあるかと思いますが、プロジェクトサイトで質問を頂ければ、後日まとめて回答いたします。今回の説明会に関しては、近隣の皆さまを優先して対面で説明会を開催しておりますが、公開している情報は対象範囲にかかわらず同じでございます。 |
| 16 | 今回の計画でなくなる施設を教えてください。また、なくした後に補完する計画があるのでしょうか？ | 施設としてはゴルフ練習場、軟式野球場、バッティングセンターがなくなります。今回の整備に伴い、ゴルフ練習場の跡地はラグビー場、軟式野球場とバッティングセンターの跡地はテニス施設と芝生広場になります。このなくなる3つの施設の機能は更新する予定はございません。 軟式野球場、バッティングセンターの場所は、創建当初は西洋庭園でしたが、終戦の後、GHQの接収によって、野球場などのレクリエーション施設となりました。接収解除後に残置されたGHQのレクリエーション施設を、明治神宮が暫定的に貸し出しを行ったことに端を発し、今日の姿となっております。今回の再整備を機に、創建当初の姿に戻し、現在の、柵に囲われ、野球という競技を行う人だけが享受できる空間ではなく、誰でも入れる広場を整備し、創建時の「開かれた外苑」という考え方を将来へ継承して参りたいと考えております。 また、ゴルフ練習場は、本日ご説明のとおり、神宮球場とラグビー場の競技継続を重要視し段階的に場所を入れ替えながら進めて参りますので、新たに敷地内にゴルフ練習場の再配置は困難です。ご理解いただければと思います。 |
| 17 | 課題解決には意義があると思いますが、懸念の1つは樹木です。本数が増えるとはいえ、歴史もあると思っております。2つめは空間・空です。広々とした空は都心では得難いものと考えております。いちよう並木左側は建物が建ち、圧迫されるのではないのでしょうか。鳥観図ではわかりません。神宮外苑の価値が損なわれるのではないかと不安に感じております。建物高さを半分にするなどの見直しをするのはどうでしょうか。 | 課題や意義につきご理解いただけたとのこと、ありがとうございます。 樹木については、可能な限り保存し、施設の更新に影響する樹木は原則移植し、樹勢が良くない、解体施設と近接するなどの理由でやむを得ない場合のみ伐採しますが、その分新植し、全体としてみどりの割合を増やしてまいります。 また、いちよう並木と一体になった空間は、ここにしかない大切なものと認識しております。整備の考え方としては、いちよう並木や絵画館前広場を中心とするエリアは豊かなみどりと歴史を継承していくエリアとして考えており、空もしっかり残していきたいと考えます。神宮球場やラグビー場の辺りはスポーツ施設エリアと考え、景観に配慮しながら計画を進めたいと考えております。スタジアム通りや青山通りの沿道は、事務所棟・複合棟ABを建設する高度利用エリアとし、全体的にメリハリをつけた計画とし、整備していきたいと考えております。 また、いちようの並木が、野球場棟を建設した際にどのように見えるのかは十分にお示しできていないと認識しております。今後示していけるように検討してまいります。 |

| | | |
|----|--|---|
| 18 | <p>いちよう並木を保全することはありがたいと思っております。ただ、左側の野球場棟の防球ネットがあると目障りではないかと思えます。ネットの縦横高さはどうなるのでしょうか。いちよう並木との高さとの関係は確認できますでしょうか。</p> | <p>いちよう並木は22～25mで、防球ネットは概ねいちよう並木を超えない高さにする計画としております。また、ネットの質や素材は透過性があるものとし、景観に配慮する計画を検討してまいります。</p> |
| 19 | <p>絵画館前広場の左右のスペースはテニスコートになるのでしょうか。</p> | <p>テニスの屋外コートと室内コートを予定しております。</p> |
| 20 | <p>施設が多く建設されるので、昼間人口が増えると思えます。広場が増えるとのことですが、実際は避難場所が不足するのでしょうか。</p> | <p>昼間人口が増えることとなります。ただし事務所棟やホテル、サービスアパートメントの利用者には、有事の際も、安全性が確保された施設内に滞在していただく計画で、施設内から外へ避難させることは想定しておりません。スポーツ施設や事務所棟も帰宅困難者の一時滞留施設となりますので、地域の方が避難できる広域避難場所は十分確保でき、地域貢献できると考えております。</p> |
| 21 | <p>外苑駅は今でもイベント時には混雑しています。拡張も困難な中、来街者がこれ以上増えると危険ではないでしょうか。</p> | <p>現在、東京メトロ様と協議をしております。なお、西口は改良済ですが、駅の東側に野球場棟側への出入口の新設も予定されており、改札数の増加や通路の幅がどの程度できるか、歩行者のサービス水準を確保すべく協議してまいります。</p> |
| 22 | <p>説明会を経て計画変更・規模縮小はあるのでしょうか？</p> | <p>本日も説明している概要、建物の配置や規模はほぼ変更できませんが、4列のいちよう並木を保全するために必要であれば野球場のセットバックをするなどの工夫をしております。詳細は決まっていない部分もありますので、ご意見をふまえ、検討してまいります。</p> |
| 23 | <p>有事の際は、高層ビルにいた場合その場にとどまるとのことですが、やはり下に降りたくなってしまうので、高層ビルは好ましくないと思えます。地下を掘ったほうが良いと思えますので、ご検討頂けたらと思います。</p> | <p>ご意見として承ります。</p> |

7月19日（水） 質疑応答内容 （21件）

| No. | 質問 | 回答 |
|-----|---|---|
| 1 | 31ページの自由に往来できる場所の図についてですが、4列のいちよう並木に色がついていないのですが、整備後は今と同じように歩けるのでしょうか。 | 図が分かりづらく申し訳ございません。従前の図面は、敷地内のうち、往来できるところを細かく拾って着色しております。計画地の敷地に含まれない道路や歩道については色を付けておりません。いちよう並木は変わらず、歩道部分は整備後も歩くことができます。（追記）本サイトで公開している説明会資料のp.31をご参照ください。 |
| 2 | 開発自体には賛成しております。また、日頃から家族で神宮外苑の施設を利用させていただいております。野球場とアリーナについてですが、野球場はプロ野球での稼働もありポテンシャルを持っているかと思えます。しかし、秩父宮ラグビー場については客数が2万4千人程度かと思えますが、集客率は非常に低かったかと思えます。再開発までして新たにアリーナを建てる必要があるのでしょうか。建国記念の碑がある場所一帯がアリーナになるかと思うのですが、場所を変えてまでつくる意義について、催事スケジュール等を含め教えていただきたいです。 | <p>（令和5年8月23日修正）</p> <p>ラグビー場は建設から76年が経過し、老朽化が進行しております。ユニバーサルデザインや時代とともに変化するニーズへの対応が施設更新の目的です。</p> <p>座席数は約2.5万席から約1.5万席になります。これは、敷地面積や容積率に基づく建築可能な延床面積から、競技運営上必要な機能やコンコースの確保、座席寸法の検討やサイトライン（客席からの見え方）の確保等、座席数の検討に必要な様々な要件、観客の安全性やスムーズな移動の確保を考慮した上で、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会の意見も踏まえて決定したものです。</p> <p>集客について、昨年度のラグビー利用は年間73日で、そのうち15,000人以上を集客した試合は2日間、10,000～15,000人未満の試合は10日間（注：発言のまま、正しくは、15,000人以上を集客した試合は『3日間』、10,000～15,000人未満の試合は『4日間』となります。お詫びして訂正します。）となっております。</p> <p>本施設はラグビー専用施設ですので、ラグビー利用を優先いたしますが、ラグビー以外の利用も想定した屋根付きのアリーナにすることで、稼働率を上げていきたいと考えております。</p> <p>以上の施設水準を確保するため、移転整備する計画となっております。</p> |
| 3 | イベント開催時などは、歩道含め周辺道路は大型車両等により非常に混雑するかと思えますので、現状決まっている範囲での交通計画について教えてください。 | <p>現時点で各施設の設計の詳細は固まっておりますが、主にはスタジアム通り、いちよう並木など都道を利用して搬入する計画となっております。一般の方が多くいらっしゃる時間帯は避けるといった配慮はしていきたいと考えております。</p> <p>また、歩行者の動線については、スタジアム通りの歩道が狭い、東西を往来できるルートが少ない等の課題があります。整備後はオープンスペースを増やし、東西南北自由に往来できるようにすることで、解決していきたいと考えております。</p> |
| 4 | 軟式野球場はなくなるのですよね。国立競技場のサブグラウンドとしての利用はどうなるのでしょうか。国立競技場側と連携しているのでしょうか。 | <p>軟式野球場については、1964年、2021年のオリンピック、また直近の世界陸上で、サブトラックとして主催者に貸し出す形で利用いただきました。新たな敷地形状となりますので、それを踏まえ、主催者がサブトラックを設置するか否かを判断することになると存じます。</p> <p>軟式野球場、バッティングセンターの場所は創建当初は芝生を基調とした西洋庭園でしたが、終戦の後、GHQに接收されレクリエーション施設となり、その姿が一変いたしました。7年間のGHQによる接收期間を経て、戦後、一民間となった明治神宮では、戦前の姿へ戻すことは財政的に困難であり、また、明治神宮を維持して行く上で、収益確保の観点から、残置されたGHQの施設を暫定的に貸し出しを行ったことに端を発し、現在の軟式球場の姿となっております。今回の再整備にあたり、「開かれた外苑」という考え方を継承して行くためにも、現在の、柵に囲われている、野球という競技をする人だけが享受できる空間から、誰でも自由に往来できる広場にして参ります。ご理解いただければと思います。</p> |
| 5 | 自動車での来客が増えることが想定されますが、整備後の駐車場についてどう考えていますか。 | 現在の神宮球場、秩父宮ラグビー場の駐車場は地上部にございます。従後は各施設ごとに必要台数を確保する計画です。ラグビー場棟、複合棟A棟は地下に計画しております。ホテル併設野球場棟は地上1階と2階ですが、歩行者の動線とは分離する計画としております。 |
| 6 | 世界に誇れるスポーツクラスターとは球場とラグビー場のことと思われれます。これらの施設は選ばれた人が使うものだと思います。一方で、軟式球場は皆が使える素晴らしい神宮外苑のシンボルだと思います。誰もが使えるスポーツ施設がなくなることは大いなる後退だと思います。そこまでして開発を優先するのであれば従わざるを得ないですが、軟式球場を残してほしいです。 | <p>現在の軟式球場は広場空間になりますが、全体のまちづくり計画の中で自由に往来できる広場を増やすことは主たる目的の一つとなります。また、軟式球場の年間の稼働率が3割程度という状況に鑑み、限られた敷地の中で施設配置の計画を行うにあたり、事業選択として判断しております。</p> <p>新しいラグビー場は他のスポーツにも活用していただける施設とし、アマチュアにも開放する予定です。また、敷地内の広場も開放し、イベントなどを開催していく計画です。</p> |

| | | |
|----|---|--|
| 7 | <p>今でも伊藤忠商事の周辺では悪天候の際に信号機も揺れるほどの強風が吹きます。伊藤忠商事が建替えにより更に高層化し、加えて高層ビルが2棟建ち、より風の影響が生じることになるかと思えます。荒天時は傘も差せない時があります。子供の登下校の安全性の観点からも対策をしてほしいです。</p> | <p>風に関しては、東京都環境影響評価の中でシミュレーションをしており、調査・予測・評価を実施し、報告しております。防風壁や防風植栽などの対策をして、従後についても現在と同じ風環境となる予測となっております。完成後も伊藤忠商事のビルに限らず計画全体として調査をし、予測と乖離がある場合は対策措置を実施する予定です。また、現在も既に強風が吹くことですので、今後の施設設計のなかで改善策も検討してまいります。</p> |
| 8 | <p>神宮外苑付近は風致地区となっておりますが、この計画の実現は、風致地区では難しいかと思いますが、いつどこでどのような手続きを行い、風致地区ではなくなったのでしょうか。</p> | <p>現在も本計画地は新宿区・港区の風致地区に指定されております。風致地区の許可基準は、各自治体で場所によって5段階に分けられており、各基準に沿って手続きを進めてまいります。</p> |
| 9 | <p>伐採樹木は743本とのことですが、この本数は3m以下の樹木を含めておらず、3m以下の樹木も含めると3000本になると伺っております。イコモスの石川教授も懸念しておりますが、こういったお話を正面切ってされていますでしょうか。近隣住民は不信感を抱いております。不信感を払拭するような世の中への発表等は考えないのでしょうか。</p> | <p>743本は3m以上の高木についてカウントしたものです。 3,000本のうち9割は群生低木で本数を数えることが困難であり、1㎡に4株あると想定して概算したものです。これからも適切に公表してまいります。低木も含めたみどりの割合は約25%から約30%に増やす予定です。 また、日本イコモス様から、事業者が提出した環境アセス評価書につき一部虚偽ではないかと58項目の指摘がございました。東京都からの説明要請もあり、環境アセス審議会で58項目全てにつき説明し、虚偽がなかったとの結論を頂いております。不信感を抱かれていることについては重く受け止めており、払しょくできるようにしっかりと情報発信をしてまいります。</p> |
| 10 | <p>本説明会には東京都の方が参加するべきであったと思っております。本説明会の記録は漏れなく東京都に報告してください。東京都が参加されていないことに対して、都民として疑念を抱いております。</p> | <p>東京都は許認可権者ではありますが、今回の計画は事業者にて進めていくものであり、事業者から説明をすべきと判断いたしました。今回の説明会の内容は東京都へもしっかりと報告してまいります。</p> |
| 11 | <p>緑の質についてです。緑が25%から30%に増加するとのことですが、第二球場の北側は緑が減少している一方で、伊藤忠商事のビルの周りの植栽、文化交流施設の建物の屋上緑化も含めて5%増加ということかと思えます。神宮内苑は維持管理により100年の森をつくってきたとのことですが、今回の計画はビジョンがあるのかを疑わざるを得ません。本日の説明では理解も共感もし難いです。ホームページや資料を見ると、図面を緑に塗っただけ、航空写真に色を塗っただけのものにしか見えません。樹木の高さのみならず、太さや樹齢についても説明すべきかと思えます。国立競技場の周辺の樹木のように貧弱なものになるのではないかと心配しております。イチョウ並木についてはしっかりと記載されており、信憑性がありますが、その他の緑については美辞麗句でごまかそうとしているようにしか思えません。みどりの体積については今回の説明には入っておりませんが隠していたのでしょうか。</p> | <p>事業者として今回の計画でみどりについては重要なポイントだと考えていることについてはご理解頂きたいと思えます。保存・移植・伐採される樹木の中には、創建当初からの樹木もある一方で建物外構の樹木もございます。1本1本カウントし、保存、移植、伐採を決めております。次の100年に向けてみどりの量を維持・増加させたいと考えております。みどりの体積については、高さや面積を掛け合わせることで算出しており、現状約346,000立方メートルから整備後（完成直後）は約330,000立方メートルへや減る計画となっております。植えたばかりの若い緑もあるためそのような結果になりますが、適切に管理育成を行い、この先の100年に向けてみどりを育てて参ります。 新たな樹林地、新たなみどりのゾーンへの新植も検討しており、樹種も含めて今後検討を進めていきたいと考えております。 みどりの体積については、今回の説明会の内容には入っておりませんが、環境影響評価書で公表しております。</p> |
| 12 | <p>スポーツ施設以外の店舗やサービスアパートメントや宿泊施設などの記述がありますが、これに対し十分な説明がありませんでした。おそらくスポーツ施設での収益を維持運営に活かすという話の延長として、事業の収益を公共の空間に活かすといったビジョンを持っているかと想像しておりますがそこはわかりませんでした。明治神宮を含め事業の利益を優先した計画と見えてしまいます。三井不動産が事業を行うことに理解を示すことはできませんが、収益が必要だということをしっかりと説明していただきたく、東京都にはそれを監督していただきたいです。明治神宮は100年以上のビジョンを持つ崇高なものであるはずなのに、商売などといった利益に走ることは甚だ疑問に思います。</p> | <p>先ほどの話と重複しますがご容赦ください。 先の大戦を境に明治神宮を取り巻く環境が一変いたしました。戦前は、内務省の管理下において内苑・外苑共に運用されておりました。戦後、一民間の明治神宮が、社や広大な森のある内苑および外苑の4列のいちょう並木をはじめとする緑地を維持するため、神宮球場、テニスコート、スケート場、かつての水泳場など、外苑のスポーツ施設で収益事業を行ってまいりました。 なぜ神社が収益事業を行うのかというご質問をよくいただきますが、これらは宗教法人法第6条に基づいた公益法人に認められている収益事業であり、明治神宮は法人税法施行令第5条に定められる34業種の事業を営んでおります。 その中でも神宮球場が果たしてきた役割は非常に大きなものです。「利益をあげる」というご発言の通り、神宮球場の収益は明治神宮の内苑・外苑を将来にわたって支えていくために欠かせないものです。今回の再整備で収益施設である神宮球場を次の100年に向けて更新することによって、将来にわたって、内苑の社や広大な森、外苑の緑などを護り、「崇高な」とおっしゃっていただいた、明治神宮としての社会的使命を果たしていきたいと考えております。</p> |

| | | |
|----|---|--|
| | | <p>店舗・サービスアパートメント・宿泊施設の必要性についてですが、本説明会ではなぜスポーツ施設の段階建て替えの必要性と、みどりの部分を中心に説明させて頂きましたので、その他の機能については概要を表で示すにとどまりました。店舗や宿泊施設については、まちづくり全体の考え方の中で賑わいや滞在など必要な機能として取り入れる計画としております。</p> <p>本事業は市街地再開発事業という手法を用いており、複数の地権者が協業でそれぞれの土地を一体的に有効利用するもので、一部については高度利用、一部スポーツ施設など低い建物を併せて一つのまちづくりとして進めてまいります。その際にはみどりの整備や公園的な機能の整備なども含めて全体として事業が成立するよう計画推進するものであり、収益を生む施設は必要なものと考えております。ただ、利益を優先してそれ以外の計画を犠牲にするつもりはございません。</p> |
| 13 | <p>詳細はこれから、変更の可能性がある、等記載がありますが、変更があった場合、説明の場や意見を言える場はあるのでしょうか？</p> | <p>施設の配棟など大きな部分については現在の案の内容で進めてまいりたいと思っております。ただ、それぞれの施設の詳細は今後深めてまいりますので、本日のご意見やプロジェクトサイトでの質疑を踏まえ検討して参ります。同様の説明会を開催することは未定です。ただ、計画内容を発信・公表することはしっかりと実施してまいります。</p> |
| 14 | <p>進捗報告をお願いしたいです。今回の説明会で終わるのではなく、このようにコミュニケーションの場が必要だと考えます。定期的に実施してほしいと思います。</p> | <p>今後、施設計画の詳細については、中高層建築物の建築にかかる説明として各施設ごとに説明会を実施する予定です。定期的なコミュニケーションの場についてはご意見として承ります。</p> |
| 15 | <p>樹木はCO2を吸収しますが、どんな樹木を植えたらいのか、PRを含めCO2削減に向けて考えたことがありますか。</p> | <p>どのようにCO2削減をしていき、どのようにPRしていくかについては事業者間でも協議中ですので、現在具体的に申し上げることができません。現建物のCO2排出量の実績値は特定できておりませんが、各施設のCO2削減策も検討して参ります。</p> <p>現在の樹木のCO2削減量を測るのは難しいかもしれませんが、従後の樹木のCO2吸収量などについてもシミュレーションを実施することを検討してまいりたいと思っております。ご意見として承ります。</p> |
| 16 | <p>野球場といちよう並木が近く根が心配です。もし枯れたらだれが責任を取るのでしょうか。</p> | <p>いちよう並木の保全是計画を進めるうえでの大前提だと考えております。本日、いちようの保全の方法を説明させて頂きました。野球場の建築までに根の調査を実施し、活力度調査も実施いたします。我々事業者だけで進めるのではなく、開かれた場である環境アセス審議会でも報告、確認をし、専門の先生に意見を聞きながら進めて参りたいと思っております。</p> |
| 17 | <p>700本を超える樹木を伐採してCO2排出量も増え温度上昇もすると思います。地球温暖化を助長する計画となっておりますが、環境が悪くなると思います。どのように考えているのでしょうか。</p> | <p>樹木の大きさなどが従前と変更になるのは事実でございます。現在、15年間でも明治神宮での維持管理上300本の樹木を伐採し、植え替えを行いながらみどりを維持しております。みどりの面積を増やせるよう計画を進めて参りたいと思っておりますので、ご理解いただきたいと思っております。</p> |
| 18 | <p>8m離れた場所で調査するとのことですが、15m離しても30%がダメージを受けるという情報をインターネットで見ました。調査結果が出てから検討しても遅いのではないのでしょうか。5～10年で枯れてしまうということも危惧されます。最初から設計段階でセットバックを検討してはどうでしょうか。科学的な根拠に基づいていちよう並木の保全を考えてほしいです。</p> | <p>今回の根系調査は6.5mの位置で実施いたしました。現在、いちよう並木から離隔8mで野球場を計画しておりますが、野球場を現在の計画で建てると決めたわけではございません。今後、冬に改めて根の調査を実施する予定です。建ててからでは遅いということは事業者も理解しております。調査の結果に応じた施設計画についても、事業者だけでなく、樹木医や専門家の意見を聞きながら、環境アセス審議会で議論しながら、第三者の意見を入れながら計画を進めてまいります。</p> |
| 19 | <p>スポーツ施設を更新するという意義は理解しました。ただ、人流やバックヤード不足といった課題解決と商業施設や高層ビルの意義が結び付きません。11ページのまちづくりの意義のとして「収益を増加するため」を加えるべきだと思います。</p> | <p>ご意見として承ります。</p> |
| 20 | <p>今後人の手によるみどりの更新を行うためにもコストがかかるとのことでした。我々としても何かしら手助けをしたいと思っております。開発地域の1/4は日本スポーツ振興センターの土地で公共性も高い地域だと思います。スポーツ施設やみどりの維持費がどのくらいか、収益がどの程度なのかを明示していただきたいと思っております。</p> | <p>先ほど明治神宮からお話しさせて頂いた内容をご理解いただきありがとうございます。明治神宮は宗教法人法の第25条に則り運営しており、収支の公開はしてございません。ご理解いただければと思います。</p> |

| | |
|--|--|
| <p>21 子どもたちがスポーツしている施設がいくつなくなると思いません。子供たちがスポーツする場所が、新しい計画の中でどのように組み込まれていくのか教えて頂ければと思います。</p> | <p>今回の計画では、二つの新しい広場を整備します。有事の際の防災機能を高める目的があるというご説明をさせて頂きました。一方、平時の際は広大な空間となりますので、現在の軟式球場は柵で囲まれており、野球という一つの競技しかできない状況ですが、新しい二つの広場は競技を限定せずに、時代に応じた様々なスポーツに対応できるのではないかと考えております。また、複合棟Bの地階に室内球技場が計画されております。プロ野球球団も利用する施設ですが、使用しない期間は、平らな空間であればこそ、20年後、30年後にお子様たちがどのようなスポーツに興味をもっているかは分かりませんが、様々なスポーツに利用していただくと考えております。二つの広場あるいは複合棟Bの室内球技場で、お子様だけではなく皆様に、その時代、時代に応じたスポーツに触れていただき、スポーツに親しんでいただければと考えております。</p> |
|--|--|